安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	アトラクトン箱粒剤
会社名	三井化学アグロ株式会社
住所	東京都港区東新橋一丁目 5 番 2 号
担当部門	営業本部　マーケティング部
電話番号	03-3573-9617
FAX 番号	03-3573-9891
整理番号	AGA09274Ja_00
推奨用途及び使用上の制限	農薬(殺虫剤)

---

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

【物理化学的危険性】

爆発物	[分類対象外]	自然発火性液体	[分類対象外]
可燃性/引火性ｶﾞｽ	[分類対象外]	自然発火性固体	[区分外]
ｴｱｿﾞｰﾙ	[分類対象外]	自己発熱性化学品	[分類できない]
支燃性/酸化性ｶﾞｽ	[分類対象外]	水反応可燃性化学品	[分類できない]
高圧ｶﾞｽ	[分類対象外]	酸化性液体	[分類対象外]
引火性液体	[分類対象外]	酸化性固体	[分類できない]
可燃性固体	[区分外]	有機過酸化物	[分類対象外]
自己反応性化学品	[分類できない]	金属腐食性物質	[分類できない]

【健康に対する有害性】

急性毒性(経口)	[区分外]	皮膚感作性	[区分外]
急性毒性(経皮)	[区分外]	生殖細胞変異原性	[分類できない]
急性毒性(吸入:ｶﾞｽ)	[分類対象外]	発がん性	[区分 1]
急性毒性(吸入:蒸気)	[分類できない]	生殖毒性	[分類できない]
急性毒性(吸入:粉じん)	[分類できない]	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
急性毒性(吸入:ﾐｽﾄ)	[分類対象外]	(呼吸器系)	[区分 2]
皮膚腐食性/皮膚刺激性	[区分外]	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		(呼吸器系, 腎臓)	[区分 2]
	[区分外]	吸引性呼吸器有害性	[分類できない]
呼吸器感作性	[分類できない]		

【環境に対する有害性】

水生環境有害性(急性)	[区分外]	ｵｿﾞﾝ層への有害性	[分類できない]
水生環境有害性(長期間)	[分類できない]		

GHS ﾗﾍﾞﾙ要素

【絵表示又はｼﾝﾎﾞﾙ】

【注意喚起語】　危険

【危険有害性情報】

・ 発がんのおそれ
・ 呼吸器系の障害のおそれ
・ 長期にわたる，又は反復ばく露による呼吸器系，腎臓の障害のおそれ

【GHS 分類に該当しない他の危険有害性】

・ 有効成分であるｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝは，有用生物類の蚕，ﾊﾁに対しても毒性が強いので，環境生物への影響に注意すること.

【注意書き】

[安全対策]

・ 使用前に取扱説明書を入手すること.
・ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと.
・ この製品を使用する時に，飲食又は喫煙をしないこと.
・ 保護手袋，保護眼鏡，保護面，保護ﾏｽｸ，保護衣を着用すること.
・ 粉じんを吸入しないこと.
・ 取り扱い後は，手や顔を良く洗うこと.

[応急措置]

・ ばく露又はばく露の懸念がある場合，医師に連絡すること.
・ 気分が悪い時は，医師の診断あるいは手当てを受けること.

[保管]

・ 施錠して保管すること.

[廃棄]

・ 内容物又は容器を廃棄する場合は，該当法規に従い，都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること.
・ 使用済みの容器は，他の用途に使用しないこと.

以下の点については，GHS 分類結果より GHS ﾗﾍﾞﾙ要素は非該当であるが，取り扱い時には注意する.

[安全対策]

・ 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること.
・ 必要な時以外は，環境への放出を避けること.

[応急措置]

・ 飲み込んだ場合，口をすすぐこと.
・ 皮膚についた場合，多量の水で洗うこと.
・ 眼に入った場合，水で数分間注意深く洗うこと. 次に，ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを着用していて容易に外せる場合は外すこと. その後も洗浄を続けること.
・ 吸入した場合，被災者を空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させること.
・ 漏出物を回収すること.

[保管]

・ 容器を密閉し，換気の良い場所で保管すること.

---

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　：混合物
化学名又は一般名　：*(RS)*-1-ﾒﾁﾙ-2-ﾆﾄﾛ-3-(ﾃﾄﾗﾋﾄﾞﾛ-3-ﾌﾘﾙﾒﾁﾙ)ｸﾞｱﾆｼﾞﾝ混合物
別名　：ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ製剤

成分	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ	鉱物質微粉等
含有量	12.0%	88%
化学特性(化学式)	$C_7H_{14}N_4O_3$	-
官報公示整理番号 化審法 安衛法	 (5)-6767 8-(4)-1339	 - -
CAS 番号	165252-70-0	-

分類に寄与する不純物及び安定化添加物
：製品中に，結晶性ｼﾘｶを 3.6%含有する.

---

4. 応急措置

吸入した場合　：被災者を空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させる.
気分が悪い時は，医師の診断あるいは手当てを受ける.

皮膚に付着した場合　：汚染された衣類，靴などを速やかに脱ぐ.
付着した製品を拭い取り，水又は微温湯で洗い流す.
外観に変化が見られたり痛みが続く場合には，速やかに医師の手当てを受ける.

眼に入った場合　：直ちに清浄な水で洗浄する.
ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを着用していて容易に外せる場合は外し，その後も洗浄を続ける.
洗眼の際，まぶたを指で良く開いて，眼球，まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する.
眼の刺激が続く場合は医師の診断又は手当てを受ける.

飲み込んだ場合　：水で口の中を洗浄し，直ちに医師の手当てを受ける．
無理に吐き出させない．
被災者に意識のない場合は，口から何も与えてはならない．
毛布などで保温して安静に保つ．

応急措置をする者の保護　：救助者が有害物質に触れないよう手袋やｺﾞｰｸﾞﾙ，ﾏｽｸ等の保護具を着用する．

5．火災時の措置

消火剤　：棒状水，霧状水，泡，粉末，二酸化炭素

特有の危険有害性　：燃焼ｶﾞｽには，有毒ｶﾞｽが含まれている恐れがあるので消火作業の際には煙を吸入しないように注意する．

特定の消火方法　：火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する．
危険なくできる時は，燃焼の供給源を速やかに止める．
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す．
容器，周囲の設備等に散水して冷却する．
消火作業は可能な限り風上から行う．

消火を行う者の保護　：必ず適切な保護具(手袋，眼鏡，ﾏｽｸ等)を着用する．

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置　：漏出した場所の周辺にﾛｰﾌﾟを張るなどして，関係者以外の立ち入りを禁止する．
作業の際には適切な保護具を着用し，漏洩物との接触や粉じんの吸入を避ける．

環境に対する注意事項　：河川などに排出され，環境への影響を起こさないように注意する．

除去方法　：漏出したものをすくいとり，又は掃き集めて密閉できる容器に回収する．

二次災害の防止策　：付近の着火源となるものを速やかに取り除く．

7．取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策　：換気の良い場所で取り扱う．
屋内で取り扱う場合は，「8．ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気，全体換気を行う．
吸入や皮膚等への接触を防ぎ，眼に入らないように適切な保護具を着用する．
必要な時以外は，環境への放出を避ける．

安全取扱注意事項　：容器を転倒，落下させ，衝撃を加え，又は引きずる等の乱暴な取り扱いをしない．
みだりに粉じんが発生しないように取り扱う．

衛生対策　：休憩場所には，手洗い，洗眼等の設備を設け，取り扱い後に手，顔等を良く洗う．手袋等の汚染された保護具を持ち込まない．
指定された場所以外では，飲食，喫煙を行ってはならない．

保管

保管条件　：容器を密閉し，換気の良い涼しい場所に施錠して保管する．
酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける．

容器包装材料　：ｸﾗﾌﾄ加工紙袋，ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ瓶

8．ばく露防止及び保護措置

管理濃度　：未設定

許容濃度　：未設定

〈鉱物類〉

管理濃度　：0.43 mg/m^3（遊離珪酸含有率 3.6%の鉱物の粉じんとして）

許容濃度

日本産業衛生学会　：吸入性結晶質ｼﾘｶ　0.03 mg/m^3

ACGIH　：TWA　結晶性ｼﾘｶ　0.025 mg/m^3

設備対策　：屋内で取り扱う場合は，全体換気装置を設置する．
取り扱い場所の近くに，洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける．

保護具

呼吸用保護具　：保護ﾏｽｸ(防じん)，農薬用ﾏｽｸ

手の保護具　：保護手袋

眼の保護具　：保護眼鏡，ｺﾞｰｸﾞﾙ

皮膚及び身体の保護具　：保護服，保護帽，安全靴等

9．物理的及び化学的性質

外観

物理的状態/形状　：固体(細粒)

色　：類白色

臭い　：知見なし

pH(20%)　：8.3

融点　：知見なし

引火点　：知見なし

比重(見掛)　：1.22
溶解度　：知見なし

---

10. 安定性及び反応性

化学的安定性　：通常の保管条件下では安定.
危険有害反応可能性　：酸化剤等の強酸化性物質と反応する.
避けるべき条件　：加熱, 強酸化性物質との混合や接触.
混触危険物質　：強酸化性物質
危険有害な分解生成物　：窒素酸化物

---

11. 有害性情報

急性毒性
経口　：ﾗｯﾄ LD_{50}　>2,000 mg/kg [区分外]
経皮　：ﾗｯﾄ LD_{50}　>2,000 mg/kg [区分外]
吸入(ｶﾞｽ)　：GHS の定義による固体であるため, 分類対象外とした.
吸入(蒸気)　：知見なし [分類できない]
吸入(粉じん)　：知見なし [分類できない]
吸入(ﾐｽﾄ)　：GHS の定義による固体であるため, 分類対象外とした.
皮膚腐食性/皮膚刺激性　：ｳｻｷﾞ 刺激性なし [区分外]
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
：ｳｻｷﾞを用いた眼刺激性試験において, 適用後 1 時間及び 24 時間において評点 1 の結膜発赤及び浮腫がみられたが, 適用後 48 時間に全ての症状が消失したため, 区分外とした.
呼吸器感作性　：知見なし [分類できない]
皮膚感作性　：ﾓﾙﾓｯﾄ 陰性 [区分外]
生殖細胞変異原性　：知見なし [分類できない]
発がん性　：区分 1 の結晶性ｼﾘｶを 3.6%含むため, 区分 1 とした.
生殖毒性　：知見なし [分類できない]
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
：区分 1(呼吸器系)の結晶性ｼﾘｶを 3.6%含むため, 区分 2(呼吸器系)とした.
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
：区分 1(呼吸器系, 腎臓)の結晶性ｼﾘｶを 3.6%含むため, 区分 2(呼吸器系, 腎臓)とした.
吸引性呼吸器有害性　：知見なし [分類できない]

---

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性)　：ｺｲの LC_{50}(96H) >1,000 mg/L, ｵｵﾐｼﾞﾝｺの EC_{50}(48H) >1,000 mg/L, 藻類の E_rC_{50}(0-72H) >1,000 mg/L に基づき, 区分外とした.

水生環境有害性(長期間)　：知見なし［分類できない］

ｵｿﾞﾝ層への有害性　：知見なし［分類できない］

生態毒性

魚毒性	：ｺｲ	LC_{50}(96H)	>1,000 mg/L
その他	：ｵｵﾐｼﾞﾝｺ	EC_{50}(48H)	>1,000 mg/L
	藻類	E_rC_{50}(0-72H)	>1,000 mg/L

---

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物　：都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し, 関係法令を遵守して適正に処理する.
廃棄処理を委託する場合, 処理業者等に危険性, 有害性を十分告知の上処理を委託する.

汚染容器及び包装　：空容器を廃棄する場合は, 内容物を完全に除去する. 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する.
使用済みの容器は, 他の用途に使用しない.

---

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類　：国連定義の危険物に該当しない.

海洋汚染物質　：非該当

国内規制

陸上輸送　：道路法等に定められている運送方法に従う.

海上輸送　：船舶安全法に定められている運送方法に従う.

航空輸送　：航空法に定められている運送方法に従う.

輸送の特定の安全対策及び条件

：輸送前に容器の破損, 腐食, 漏れ等がないことを確認する.
転倒, 落下, 破損がないように積み込み, 荷崩れの防止を確実に行う.
車両, 船舶には保護具(手袋, 眼鏡, ﾏｽｸ等)を備える他, 緊急時の処理に必要な消火器, 工具等を備えておく.

緊急時応急措置指針番号　：171(低, 中程度の危険性物質)

---

15. 適用法令

消防法	: 非危険物
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 第 57 条の 2 施行令第 18 条の 2 別表第 9 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (ｼﾘｶ 約 10%)
化学物質排出把握管理促進法	: 非該当
農薬取締法	: 登録番号 第 23074 号

---

16. その他の情報

引用文献

- 自社ﾃﾞｰﾀ
- 原材料の安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ

記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しております. 記載のﾃﾞｰﾀ及び評価については必ずしも十分ではありませんので, 取り扱いには注意して下さい.

又, 含有量, 物理的及び化学的性質, 危険・有害性等の記載内容は情報提供であり, いかなる保証をなすものではありません.

なお, 注意事項等については通常の取り扱いを対象にしたものですので, 特別な取り扱いをする場合には, さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上, お取り扱い願います.